



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 6月号
鹿沼市立みなみ小学校
Tel 0289-75-4021
令和元年 6月発行
文責：後藤 勝浩

梅雨を迎え、曇天が続く時期となりました。梅雨は、中国から梅雨「ばいう」として伝わり、江戸時代頃より「つゆ」と呼ばれるようになったと言われています。

江戸時代といえば、『江戸しぐさ』という言葉聞いたことがあるでしょうか。江戸時代の町民の日常生活のマナーで、口伝で受け継がれてきたため、資料としては残っていないそうですが、以下のようなものがあったと言われています。

【傘かしげ】

- 雨の日に道ですれ違う際、お互いに傘を外側に傾け、相手が濡れないようにすること。

【肩引き】

- 道で人とすれ違うとき、外側の肩を引き寄せて身体を斜めにしてすれ違うこと。

【もったい大事】

- 「もったいない」の精神で、物を大切に、再利用しながら最後まで使うこと。

【逆らいしぐさ】

- 「しかし」「でも」など逆説の単語を使わないこと。

【横切りしぐさ】

- 人の前を通るときに、手刀を振って通ること。

江戸時代の人々が、思いやりをもって日常生活を送っていた様子がうかがい知れますが、現代生活にも通じるところがあるように感じました。

本校でも、教育目標の『助け合う子』を目指し、自尊感情を醸成して思いやりのある子どもを育てていきたいと思います。

PTA 奉仕作業への御協力、ありがとうございました。

5月26日に行われたPTA奉仕作業では、たくさんの保護者の皆様、環境ボランティアの皆様に御協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

朝早い時間帯から、作業終了時間ぎりぎりまで熱心に除草等の作業に取り組んでいただく姿に、地域の皆様のみなみ小学校や子ども達への愛情を感じました。



整えていただいたこの素晴らしい自然環境を生かして、本校ならではの教育が展開できますよう努力してまいりたいと思います。

今後も、数回の奉仕作業を予定しておりますが、御支援の程よろしくお願いいたします。

家庭教育学級



令和元年度の家庭教育学級の開級식을 5 月 23 日(木)に行いました。鹿沼市教育委員会生涯学習課社会教育指導員の益子純夫様と、鹿沼市家庭教育オピニオンリーダーせせらぎ会の兼目千恵子様を来賓に迎え、委嘱状の交付や学習計画の発表を行いました。

その後、続けて第 1 回家庭教育学級を行い、宇都宮ヤクルト販売株式会社の柴田恵造様を講師に招いて、「乳酸菌パワーの謎」というテーマで講話をしていただきました。子育ての上でとても参考になる話であり、有意義な第 1 回目の講座となりました。



人権の花 贈呈式

5 月 23 日(木)、人権擁護委員の杉山様・福田様より「人権の花」を贈呈していただきました。

全校生が体育館に集まり、人権についてのお話をうかがいながら、人権について考えることができました。

贈呈された花を、子どもたちが協力し育てることによって、生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を育てていきたいと思っています。



新体力テスト

5 月 28 日(火)に新体力テストを実施しました。

本県の児童生徒は、全国平均と比較すると体力が劣る傾向にあるといわれています。特に、握力やボール投げの力が劣っているという結果が出ています。

本校でも、休み時間に広い校庭で思い切り遊んだり、放課後のスポーツ少年団活動で好きなスポーツに熱中したりして、体力の向上につなげてほしいと思っています。



学校評議員会

6 月 19 日(水)に第 1 回学校評議員会を開催しました。鹿沼市教育委員会より委嘱状が交付され、学校評議員として 1 年間の御協力をお願いしました。今年度の学校経営概要や PTA 組織、教育課程や児童の様子について説明した後、校内を巡回し子どもたちの学習の様子について見ていただきました。

今後も、本校の教育や子どもたちの様子について御意見をいただきながら、“地域を大切に、人づくりの拠点となる学校”を目指してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【令和元年度 学校評議員】 ※5 名

宇賀神慶子 様 / 仲田明代 様 / 赤嶺謙二様 / 宇賀神朋 様 / 鈴木堅二 様